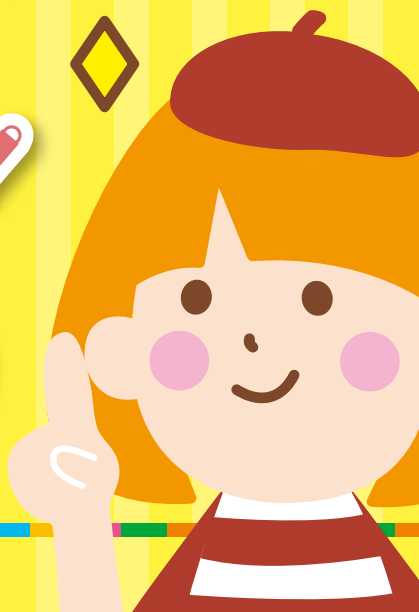
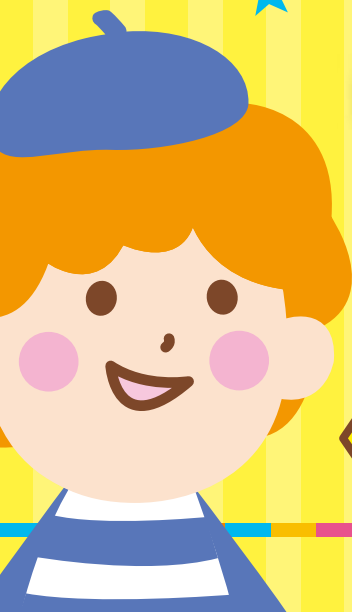


お仕事について、
プロに
聞いてみよう!



はじめに

仙台市では、児童養護施設や里親のところで暮らしているみなさんが自立した時に役に立つ学習をしたり、自立後に困った時に一緒に考えて解決するアフターケアを行ったりしています。

これまでも、施設内でビジネスマナーやスマートフォンの使い方、一人暮らしのこと等を、みなさんと一緒に勉強してきました。

昨年から、新型コロナウイルス感染症が流行し、お友達と遊んだり、学校内での普段の生活が制限されたりして、みなさんにとってもいつもとは違う1年だったと思います。

毎年実施している職場見学や体験も、新型コロナウイルス感染症の流行により、みなさんを実際の職場に連れていくことが難しい日々が続きました。

そこで今回、実際に職場に行くのではなく、世の中にはどんなお仕事があるのか知ってもらうために、お仕事のプロ7名にインタビューをして、この冊子をつくりました。

「どんなお仕事をしているのか」、「そのお仕事をするためにはどのようなルートがあるのか」、「これから進路を考えていく子どもたちにメッセージ」などが書いてあるので、ぜひ読んでくださいね！

2021年3月
仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体
代表団体：特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ

もしも、この冊子に掲載されている事業所の方に「もっと話を聞いてみたい」、「実際に現場を見てみたい」などがある場合は、下記連絡先にご連絡ください。

仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体
仙台市青葉区川平1-16-5 スカイハイツ202号室
電話：022-341-7062
メール：yougo_af@shirt.ocn.ne.jp
HP：http://city-yougo.org/

contents

no.01	事業所 有限会社アサノビジネスサービス 業 種 テレビ局の番組制作、プロスポーツのイベント運営等 ご氏名 代表取締役社長 浅野 育朗 さん	2
no.02	事業所 社会福祉法人まほろば 特別養護老人ホーム まほろばの里向山 業 種 介護福祉施設 ご氏名 介護支援専門員 浅野 伸介 さん	6
no.03	事業所 NPO法人麦の会 国産小麦で作るパンとクッキーの店 コッペ 業 種 菓子製造業、福祉作業所 ご氏名 代表理事 飯嶋 茂 さん	10
no.04	事業所 石巻みなと商運株式会社 業 種 運送業 ご氏名 代表取締役 齋藤 浩喜 さん	14
no.05	事業所 FASHION STUDIO SAM 業 種 美容室 ご氏名 代表取締役 高橋 修 さん	18
no.06	事業所 一般社団法人みやぎ青少年トータルサポートセンター 業 種 青少年支援事業 ご氏名 理事 西村 真美 さん	22
no.07	職 種 事務 ご氏名 三浦 至音 さん	26



事業所 > 有限会社アサノビジネスサービス

業 種 > テレビ局の番組制作、
プロスポーツのイベント運営等

ご氏名 > 代表取締役社長 浅野 育朗 さん

どのようなことをしている会社ですか？

現在は、テレビ局の番組制作が中心です。

他にも事業があり、プロスポーツのイベント運営の支援をしたりしています。具体的には、東北で行われる女子プロゴルフのトーナメントを運営するスポーツイベント会社と契約し、スタッフ募集・教育をして40人以上の人材を確保し、配置しています。また、仙台郊外にあるサーキットで行われる、モータースポーツの運営もサポートしています。地元であれば、楽天イーグルスの試合の中継だったり、ベガルタ仙台のTV中継の運営の支援も請け負っています。他には、文化イベント事業です。博物館や美術館で行われる特別展を主催者から請け負って運営しています。

どうしてこのお仕事を立ち上げようと思ったのでしょうか。

大学卒業後、6年半ほど会社員をしていました。会社員は、会社の方針に従って、働いて、給与をもらって…、そのような日常の繰り返しですよね。働いていた当時、数年ごとに会社の社長が変わりました。様々なことを上司に提案してきましたが、社長が変わると方針が変わり、企画が潰されてしまったこともありました。違う会社への転職も考えましたが、理想の会社がなかったので、自分で会社を作れば良いと思ったんです。働く人が中心の、社会に貢献できて働き甲斐のある、みんなの希望を聞きながら一步一步

進んでいけるような会社を作ることに決めました。

最初は、「こういう会社を作りたい」という具体的な業種は決まっていなかったのですが、当時、知り合いだった経営者の先輩に相談しました。「人や社会の役に立つ、若い社員を採用して喜ばれる業種って何ですかね？」と相談したら、「売上が伸びて、毎年拡大して成長している会社がある」と、ビルの清掃の管理会社を紹介されました。当時は、仙台に次々ビルが建っていたので、需要もあると思い、最初は清掃の会社としてスタートしました。まずは自分一人で、清掃の会社で働き、清掃について勉強をし、1年半～2年ほど経験をし、独立しました。そして、ハウスメーカーさんと契約して、引き渡しの物件の掃除をしたりしていました。そのあと始めたのが、販売促進の仕事です。

その後、放送局さんと関わる機会があり、これが放送局の番組制作の事業のきっかけとなりました。ドラマ制作の俳優・エキストラ集めを手伝ったことで、甲子園の中継の仕事の依頼がきて、様々な仕事をいただき今に至ります。

社員さんのお話がありましたが、採用ルートを教えてください。

番組制作が中心なので、10年程前までは、仙台にある放送・映像関係の専門学校を卒業された方を中心に募集していました。ただ、業界全体で人手不足になり、人材の確保が難しくなったので、映像の知識のない一般の高校や短大・専門学校・大学にも求人を出すようになりました。未経験の方を雇うことは会社としては大変ですが、育てていくことも大切だと考えています。そのような形で応募いただいた方や、中途採用の方もいます。

採用試験は面接中心で、簡単な筆記試験、作文、適性検査などをして採用をしています。

社員さんの1日のスケジュールを教えてください。

テレビ局勤務の社員は、前日から仕事が始まります。明日やる取材は、どこで、誰に、どんな映像を、インタビューをするのか打ち合わせをして決めます。当日は、変更がないか確認し、事前に決めたスケジュール通りに過します。夕方には戻ってくるので、その後は機材の片づけや撮影した映像の編集作業を行います。夕方の番組の放送が終われば、再度打ち合わせをして、終わりになります。

休憩時間はありますが、待機時間もあります。場所によっては、移動時間もかかります。予定通りに動くことが多いですが、例えば災害時などは、深夜であっても休みの日でも、取材のため時間に関係なく我々も出社します。

仕事をするうえで、社員さんたちに呼びかけていることはどんなことですか？

採用試験や新人研修の時から言っていることがあります。仕事は、1人でやる仕事ではなく、チームで取り組むものなので、①時間と約束は守る②連絡・報告をきちんとする③目標を持って仕事に取り組む、ということを一貫して社員に言っています。

働くうえで大切なこと、アドバイスなどがあれば教えてください。

仕事は、生活をするうえでの収入源ですが、私は、仕事は自分の成長のためにするものだと思っています。ぼーっと働いても1週間過ぎますし、目標を持っていきいき働いても1週間は同じように過ぎます。理想に近づくように努力する、やりがいを感じる事が大切だと思います。

これから進路を考える子ども達へのメッセージやアドバイスをお願いします。

まず、働く上で大切なこと4点を紹介します。

1点目は、「社会人としての自覚を持つこと」です。社会に出ると、立場や価値観が変わることを自覚してほしいと思います。学生から社会人への切り替えが大切です。

2点目は、「時間と約束を守ること」です。守らないと周りの方に迷惑をかけます。

3点目は、「努力・勉強すること」、4点目は「自分から積極的にコミュニケーションを取ること」です。

これから進路や仕事を意識していくようになると思います。そして、いつかは社会に出て働くようになると思います。世の中には様々な職業がありますが、まずは好きな仕事をしてみてください。自分は何が好きなのか、自分と向き合うところから仕事探しが始まると思います。好きなことを仕事にすれば、自然と頑張れるでしょうし、毎日が充実してくると思います。世の中にどのような仕事があるのか、まずは知るために「13歳のハローワーク(著:村上龍)」という本を1度手にしてみるのも良いかもしれません。

好きな仕事を見つけて、幸せになるために努力してほしいなと思います。





事業所 >

社会福祉法人まほろば
特別養護老人ホーム
まほろばの里向山

業 種 >

介護福祉施設

ご氏名 >

介護支援専門員 浅野 伸介 さん

介護のお仕事について、教えてください。

介護とは、ご高齢の方や障害をもっている等介護が必要な方々が日常生活を当たり前のように、不自由なところをお手伝いすることです。

特別養護老人ホームの対象者とは、こういった方たちですか。

要介護3～5までの方が基本的に入所しています。要介護3は、身体にある程度の不自由があり、歩けない、身体の一部が麻痺している、車椅子の生活をされている方などです。要介護4～5は、症状が重い方で、要介護5は寝たきりに近い方や認知症の症状が進んでいる方、記憶が曖昧になっている方などが該当します。

要介護1や2の方についても、絶対入所できないというわけではなく、認知症の症状がひどい中で一人暮らししている方や、家庭で虐待に遭っている方など、特別な事情がある方で、行政から入所許可が下りれば可能な場合もあります。



どうして介護のお仕事をしようと思ったのですか？

小学2年生からボーイスカウトで活動していて、赤い羽根や緑の羽根の募金等で、小さい頃からご高齢の方と関わる機会が多く、自然と福祉と繋がっていたというのがあります。また、おじいちゃんおばあちゃんがお家に来てお茶を飲んだりする等、高齢者の方と付き合うのが当たり前にある環境にありました。おじいちゃんおばあちゃんたちが年をとると、色んなところが痛い・大変だ、というのを身近に聞いていたので、自分ができることはないかと思っていました。高校に進学し、恩師の先生から福祉の勉強をもっと深めたほうがいいんじゃないかと勧められ、福祉のことを学べる学校に進学し、今に至ります。

1日のスケジュールについて、教えてください。

私達の施設には、60人くらいの方が入所しています。24時間体制なので、早番・日勤・遅番・夜勤4つのシフトがあります。入所の方を朝起こすところから始まり、着替え・洗面・食事・入浴・レクリエーション・リハビリ、トイレの付き添いやおむつ交換などの排せつ介助等、職員が交代しながら日々お手伝いをしています。

「まほろばの里」で働いている方たちは、 こういった資格で働いているのですか？

学校で学んできた方と、未経験で働きながら資格を取る方がいます。学校で福祉を学んで卒業後この仕事に就いた方が7割くらいで、学んではないけれど身近におじいちゃんおばあちゃんが出て、福祉に関心があって、働きながら資格を取る方が3割くらいです。施設内での初任者研修等もあります。

介護福祉士や介護支援専門員などの資格について、詳しく教えてください。

介護福祉士は、福祉を学ぶ学校へ2～3年通って国家試験を受けて資格を取る方法と、就職して実務を3年経験して取得する方法があります。その間、初任者研修や実務者研修を受け、国家試験に合格する必要があります。

介護支援専門員は、介護福祉士などの資格を取得したものが、5年の実務経験を得て試験を合格することにより得ることができる資格です。この資格は、介護福祉士だけではなく、他の職種の方（医師・看護師など）も資格を取ることが可能です。

私は、施設専属の介護支援専門員なので、施設にいる高齢者の生活のマネジメントをするのが仕事ですが、ご自宅に住んでいる方の生活のマネジメントをする介護支援専門員（居宅介護支援専門員）もおります。居宅介護支援専門員は1日・1週間・1カ月のプログラムを組んでいきます。例えば、ご自宅にいて歩くのが大変な方には車椅子をレンタルしたり、デイサービスを利用したい方には必要性によってデイサービスの回数を相談し利用のプログラムを作成したりします。そのプログラムによっていろいろなサービスを受けることが出来るので、介護支援専門員の重要な仕事だと思います。一人一人に合ったプログラムを組んでいます。

※（ケア）マネジメントとは、福祉や医療などのサービスと、それを必要とする人のニーズをつなぐ手法のこと。

介護のお仕事をする上で、心がけていることは何ですか？

笑顔です。入所者の方がいつも楽しく過ごせるように笑顔を大切にしています。それから、常に思いやりをもってお話を聞くことも大切だと思います。

また、お仕事をするうえで大切なのは、チームワークですね。介護の現場は、介護福祉士だけでなく、医師・看護師・リハビリなど色々な方々が、その方を支えるために働いているので、情報を共有しながらチームワークを作っていき、丁寧に情報のやり取りすることを心掛けています。

介護のお仕事のやりがいについて教えてください。

おじいちゃんおばあちゃんのお手伝いをしていて「ありがとう」と笑顔で返されたときが、1番ですね。何事にも代え難いと思います。本当であれば、私たちがおじいちゃんおばあちゃんたちを支える仕事なんですけど、いつの間にかおじいちゃんおばあちゃんに支えられているなと思います。お金やモノではなく、気持ちのところで支えられています。

25年この仕事をしていますが、感謝される仕事だなと感じています。それが、やりがいに繋がっていると思います。

これから進路を考えていく子どもたちにメッセージをお願いします。

私は高校卒業後、専門学校で2年学び、25年この仕事を続けています。この仕事の尊いところは、やりがいの部分でお話した、「支えているつもりが、支えられている」というところだと思います。このやりがいがないければ、25年も続けられなかったと思います。

また、介護の仕事は地域を支えるという面も持ちます。小さい頃に育ててもらった地域のおじいちゃんおばあちゃんが亡くなるまですべてを支える、尊い仕事だと思います。最後まで看取することはつらい思いもありますが、最期のときにはご家族から「ありがとう。」「この施設に入れて良かった。」と言われたとき、またやりがいに繋がります。

働き始めた当初は、給料が安い業界でしたが、今では国の補助などで給料も改善しました。世の中にはたくさん仕事がありますが、人と人が接する尊い仕事なので、ぜひ目指してほしいと思います。





事業所 >

NPO法人麦の会
国産小麦で作るパンとクッキーの店
コッペ

業 種 >

菓子製造業、福祉作業所

ご氏名 >

代表理事 飯嶋 茂 さん

現在のお仕事内容について教えてください。

障害のある人と一緒にクッキーやパンを作って販売しています。

どうしてこのお仕事を立ち上げようと思ったのでしょうか。

このNPO法人には、菓子製造業という側面と、障害を持っている人と一緒に働くという側面、2つの側面があります。

もともと、障害を持っている方々と一緒に活動をしていたんですが、活動していた仲間から、障害を持っている方と共に働く場を作っていかないかという話になって、その際に選んだ業種が、パンとクッキーの製造でした。元々、私も全然パンやクッキーを作ったりしたことがなかったんですが、一緒に活動している人の中に管理栄養士の人が出て、「自分たちでもパンやクッキー作りが出来るのではないか」ということになって、大阪でパンやクッキーを作りながら福祉作業所を運営しているところで1ヶ月くらい勉強させてもらって、パンとクッキーの作り方を覚えて帰ってきて、始めた、ということですね。

菓子製造業で働くにあたって、何か資格を持っていたほうが良いのでしょうか。

始めるには何の資格も要らないです。

0からでも、やる気があれば、勉強すれば大丈夫です。

麦の会さんには、特別支援学校を卒業して入られた方などいるのですか？

はい。在学中に実習に来てもらって、本人の様子などを見せてもらいます。実際にやってみないと分からないと思うので、自分がやりたいと思っていることと合っているのか、職場との相性はどうか等、色々なところに実習に行ったり、見学に行ったり、職場の様子を見てみるのが一番良いと思います。

お店と工場の両方があると思いますが、役割分担はしているのですか？

明確な役割分担はある訳ではないです。つくって、売らなければならないので、コッペの中にいるだけではなく、外に売りに行ったりして、成長してもらいたいと思っています。

製造を担当する人の1日のスケジュールについて教えてください。

主にパンを作る人は、1人いて、その人は朝7時くらいから15時くらいまでという時間帯で働いています。朝8時半に来て、15時16時までの勤務をしている人が一番多いです。

午前中につくって、午後は袋詰めをして、あとは後片付け・配達販売というのが基本的な流れになります。その日によって、作る数は違いますが、週3回パンをつくっているの、平均すると300個くらい、クッキーも週2回で300袋くらいつくっています。

菓子製造業をするにあたって、気をつけていることは何ですか？

おいしく商品をつくって、お客さんに提供することはもちろんですが、いま一番求められているのは、衛生面を気をつけることです。衛生管理をきちんとしないと、異物混入や食品での事故にも繋がるので、衛生面はとても気をつけています。

あとは、卵が入っていないと思って食べたら、実は卵が入っていたとか、そういうことが起きないように、同じ作業台で作業しているときは混じらないように気をつける、表示にきちんと使用しているものを書く等、アレルギーの方が間違えて食べてしまったら、死に至る可能性もあるので、気をつけています。

菓子製造業をするにあたってのやりがいとは何でしょうか？

つくること自体の面白さとお客様からの言葉です。

パンやクッキーなどの商品をつくって、お客様が買ってくれて、そのお客様が「美味しかったよ」と言ってまた買いに来てくれたとき、上手に出来たときが一番嬉しいです。

障害を持っている方と働く場でもあるので、色々なメンバーと働くこと自体が楽しいです。「この間よりも上手く出来ているな〜」等、成長が見られることも良いなと思います。



これから進路を考えていく子どもたちにメッセージをお願いします。

私は何も菓子づくりの資格のない中で、パンやクッキー作りをしてきました。資格を取ることに出来る専門学校などもあるでしょうし、そこで勉強することももちろん出来ると思いますが、行かない場合でも、経験がなくても、やる気があれば採用はしてもらえらると思います。

食品をつくることは、手応えがあるのは間違いのない職だと思います。例えば、資格がないとしても、色々なお店に行ってみて、「味はどんな味がするのかな」、「どんな風に売られているのかな」と見ながら勉強するのも有りだと思います。

福祉業界も菓子製造業と一緒に、資格がなくても働きながら資格を取得することが出来ます。やる気があれば、福祉業界も菓子製造業も、経験がなくても挑戦出来る業界だと思います。ぜひ、チャレンジしてみてください。



事業所 > 石巻みなと商運株式会社

業 種 > 運送業

ご氏名 > 代表取締役 齋藤 浩喜 さん

現在のお仕事内容について教えてください。

食品運送をしている会社です。宮城県は全国的に見ても、様々な食品が生産されていますが、我々は海産物、海産の商品、魚や海藻、牡蠣ホタテほや貝類などを、日本全国の市場やスーパーに365日休まず配送しています。

働いている方たちについて教えてください。

社員は約40人、車の台数は40台あります。働いている方たちは、21歳から60歳まで、幅広い年齢層の方が働いています。今は女性のドライバーはいませんが、以前はいました。運送業界の傾向として、女性のドライバーも増えてきています。女性ドライバーは、品物を丁寧に扱ったり、車をキレイに保ってくれるので、実際に品物がお客さんの元に行ったときに喜ばれます。

働いている方たちの資格について教えてください。

高卒で運送業に入るとするのはハードルが高いです。なぜかというと、運転免許が必要だからです。高卒の年齢でとれる免許は小さい車の免許になるので、仕事限定されます。

しかし、運送業として若い力を求めているので、免許が取れる年齢に達するまで、会社で積み込み作業をしながら仕事を覚えたり、同乗したりし

ながら、免許を取るのを社内制度として設けて若い方を育てよう、応援しようとしている企業は多いです。

必要になる免許は運んでいるものによって変わってきます。2トン車(小さい車)で運んでいる運送会社もあれば、中型車(準中型4トン車)で運んでいる会社もあります。我々は中型車で運送していますが、中型車は免許を取得してから2年経たないと取得出来ません。

採用時には、どの程度運転出来るかは聞きますが、実施試験などはありません。他社でもあまり実地試験をやっているところはないようです。

1日のスケジュールについて教えてください。

運送会社によって異なってきますが、当社には2種類のドライバーがいます。1つは近場を走るドライバーです。県内のメーカーさん(お客さん)のところに荷物を取りに行き、当社まで運ぶ日勤のドライバーは、朝9時から仕事が始まり、17時に終わります。

もう1つは長距離ドライバーです。長距離の場合は大型免許が必要になります。14~15時に出勤して、夕方に宮城を出発して夜に東京に着いて荷物を降ろすので24~25時(午前1時)に終わります。長距離ドライバーは、東京で荷物を降ろした後、東京から荷物積んで運ぶので、途中トラック内で仮眠を取ります。仮眠を取った後、荷物を積んで宮城に戻ってきて荷物を降ろして勤務終了です。

荷物の積み降ろしで気をつけていることや、取引先の方々と接する上で気をつけていることはありますか？

取り扱うのはお客さんからお預かりした商品で、お客さんは信頼して当社に預けて下さっているので、丁寧に品物を扱うということ。あとはお預かりした商品の数をしっかりと確認することです。

あとは挨拶や服装、コミュニケーションを取ることも大切だと思っています。

仕事のやりがいについて教えてください。

ドライバーさんにも聞いたのですが、長距離だとトラックに乗ってる時間、一人の時間が長いので、会社を出発したらあとは自分一人の力でやらなきゃいけないので、1つの業務が終了したときの達成感は気持ちがいいと言っていました。

やりがいという点では、仕事をやり遂げられた達成感はあるようです。一人でやる仕事なので、一人で黙々作業をしたい人には向いてると思います。あとは、お客さんから「ありがとう」等声を掛けてもらえるときもあるので、そういう時は喜びになると思います。

このお仕事に就こうと思ったきっかけは？

この会社は私の父親が創業した会社で、長男だったのですが、最初は継ぎたくなかったです。どの仕事もそうだと思うのですが、両親が大変そうにしている姿を見て「責任もあるし、大変な仕事だな」と思っていました。運送業も好きではなかったのですが、ただ、途中から考えは変わりました。今は、やりがいを感じながら仕事をしています。

採用の際に重視しているポイント

面接も色々やり方がありますが、一番見るところは「素直さ」です。どういう能力があってとか、どういう学校を卒業したとか、資格があるとかありますが、まずは「素直さ」や挨拶がしっかりできているかを重視しています。仕事を教えてくれる人の話を受け止めてから自分のやり方を身に付けていくと思いますが、教えてくれたことを吸収できる素質があるかどうかは気をつけて見えています。



運送業の魅力について教えてください。

運送業はとても魅力のあるお仕事だと思います。運送会社によってもやり方が違うので、運送業を目指す場合は、できるだけ情報を集めてみてください。労務管理の面でも、しっかりしてる会社もあれば、そうでない会社もあるのが現状です。数年前に比べたら、運送業は労務管理の面では改善されてきています。

運送業は1回覚えてしまえばずっと続けられる仕事なので、入ってきやすい業種だと思います。若い力を求めている業界なので、進路の一つとして考えるのは良いと思います。

運転免許を取得する支援制度もあったりします。準中型を持っている人が大型免許を取りたい場合、基準はありますが、社内で費用を出したり、教習に通えるよう勤務時間を調整したりする制度もあります。昔と比べて、若い方でドライバーになりたいという方が少ないので、どの会社でも喜ばれると思います。実際に働いている方に聞くのも一つの方法だと思います。



これから進路を考えていく子どもたちへメッセージをお願いします。

高校生くらいだと明確にやりたいことがある人って少ないと思いますし、本当にやりたいことなんて、なかなか見えないと思います。そういった中で自分のやりたいことを決めるにあたって、色々な人に会って、色々な話を聞くのも大事ですし、自分の可能性を自分で狭めないでほしいなと思います。自分はこれしかないから、これしかできないとは思わないでほしいです。

色々な人と会って色々な話を聞いたりとか、今はネットもあるので調べてみて、色々な可能性を考えてほしいと思います。



事業所 > FASHION STUDIO SAM

業 種 > 美容室

ご氏名 > 代表取締役 高橋 修 さん

現在のお仕事内容について教えてください。

美容師です。30年前に美容室をオープンして、経営をしています。

美容師を志したきっかけを教えてください。

元々、髪の毛に関しては興味がありましたが、中学2年生の2学期頃にテレビで流れていた、美容師のドキュメンタリーをみて、見習い生の女性の髪の毛をキレイにするという目的に向かって、一生懸命練習しているシーンとか、厳しい指導を受けながらも安い給料で生活しているという内容を見て、そこに憧れました。その時点で、髪の毛の仕事をしたという気持ちになって、中学3年生のときには、美容師になりたいと思っていました。

お店を立ち上げるまでの流れについて教えてください。

高校を卒業し、1年間専門学校に通って、国家試験に合格して、すぐに日本橋の美容室で働くようになりました。働き始めてから翌年には店長になりました。メイカップのスクールにも働きながら通い、メイクの技術取得後、約1年間アメリカで働きました。

当時、アメリカの美容室では、日本の美容師がとても人気がありました。特に日本人美容師のシャンプーが人気でした。ちょっとした作業でお客様に褒めてもらえたりして、良い時期に行けたなと思います。

その後、27歳の時に、独立して美容室を開店しました。

美容師の資格を取るためのルートについて教えてください。

現在は、高校を卒業して専門学校に通学する場合は、2年間通って卒業するときに国家試験を受けて、資格を取得して、そのまま就職するというパターンがあります。もう一つのパターンは、通信課程に3年通ってお店で働きながら国家試験を目指すというパターンです。ちなみに通信課程は、中卒の方も入学可能なところもあります。このパターンは、現場に一番近いルートなので、ここが一番おすすめです。うちの美容室で働いているスタッフも、働きながら勉強して、というスタッフがいます。ただ通信で勉強をしている人の中には、国家試験のときに少し不安になる人もいますが、今まで見てきた感じだと、真面目にやっていたら合格率は高いと思います。試験内容は筆記と実技です。

一人でお客さんを担当するまでには、どの位かかりますか？

その人にもよりますし、働いているお店のスタンスでも大分違ってくると思います。基本的にはシャンプー、次はヘアセット、その次はカットという順序で進んでいくと思います。

個人差があって、働き始めてから2年3年で店長になる方もいたり、長年のアシスタント経験を経て立派に技術者になっている方もいたりしますし、本人次第だと思います。

順調にいけば、3年目からは初級技術者としていけるかなという感じです。ただ、指導できるような技術者になるにはやっぱり数年はかかると思います。



1日のスケジュールについて教えてください。

5時に起きて、朝の準備をして6時くらいからマラソン10キロだったり、自転車25キロだったり、身体を動かします。それが終わって、ご飯を食べてから出勤という形になります。

お店は9時オープンなので、8時半前にはお店に行きます。スタッフは私よりも早く出勤してタオルを畳んだりしているので、私もなるべく一緒にタオルを畳むようにしたりして、営業の準備をして、朝礼をします。

以前は、21時くらいに終了という日もあったのですが、次の日のコンディションも考えて、今は遅くても19時半には帰ることが出来るようにしています。

休憩は基本的にはありません。お昼は、12時～15時くらいの間に食べられれば良いかなという形を取っています。あとは、営業が終わったら、毎日ではないですが、スタッフは1時間から1時間半くらいのトレーニングをするようにしています。

お客さんが多いときは、1日で15人くらい担当することもあります。1日平均で考えると、10人前後かと思います。

美容師のやりがいについて教えてください。

「キレイになりたい」というお客様の希望を、一緒に相談してプランを立てて、作りあげていくというのがやはり一番楽しいです。最後にお客様の笑顔が見られるのと、「ありがとう」という声が聞けることに一番やりがいを感じます。

あとは、お客様を笑顔にすることが出来る技術者を育てていくことにも、今はやりがいを感じています。

このような
ヘアスタイルも
やっています！



美容師をする上で、気をつけていることを教えてください。

お客様へ満足と笑顔を提供するために、自らも笑顔で営業しなくてはならないと思っています。

美容師は、一番は技術職ですが、接客業でもあります。仕事は上手いけれど、話すのは苦手、というのではやっていくのは難しいと思います。美容師は、接客をして、技術を提供して、お客様から料金をいただいているというのは忘れてはいけないと思っています。

採用面接の際に重視しているポイントについて教えてください。

面接の時点で、やりたいことを明確にしておくこと、どのようになりたいかという目標を言えることだと思います。あとは、「自分はこういうものに興味を持っています」と伝えることがポイントになるかと思います。その会社と関係のないことでも、自分の趣味などについてお話ししてもらえると、仕事以外にもやる気を出すポイントがある人なんだな、という見方をすることが出来ます。

これから進路を考えていく子どもたちへメッセージをお願いします。

まずは、「自分はこれが好きだ」と言えるものを持つことから始めてほしいです。好きな物ややりたいことに沿って、仕事を探すことは、難しい部分もあるかもしれませんが、もしその仕事を出来るのであればラッキーだし、もし出来ないとしても、そのやりたいことをいつかやるぞ、という気持ちで仕事も頑張ることが出来ると思います。

「こういう風になりたい」というビジョンを描くことで、良い方向に進める気がするので、夢を持つべきだし、諦める必要もないです。続けるのは楽ではないかもしれませんが、好きだと思ったことを続けることが大事だと思います。



事業所 >

一般社団法人
みやぎ青少年トータルサポートセンター

業 種 >

青少年支援事業
(カウンセリング、シェアハウス運営、
保育士向け研修など)

氏 名 >

理事 西村 真美 さん
(事務・経理・支援員等を兼務)

どうして一般社団法人で働こうと思ったのですか？

元々保育士をしていて、ずっと保育をしてきました。その中で子どもたちの生きる力をはぐくみたいと思っていました。子どもたちのいのちを真ん中に置いた本物の支援とは、どんなものなのかと思い、研修会によく参加していました。そして、研修先でつながったのが、いま働いている一般社団法人みやぎ青少年トータルサポートセンターでした。ここには、本物の支援があると感じてここで働きたいと思いました。

現在のお仕事内容について教えてください。

保育心理士として青年たちのカウンセリング対応をしています。また、シェアハウスも運営していて、そこの管理人もしています。シェアハウスでは青年たちの自立に向けて、一緒に生活や活動をしています。社内に保育部門を立ち上げ、園に訪問して先生方の相談を受けたり、園内研修をしたり、保育や支援に関わる先生方向けの勉強会や講座を行ったりもしています。この他にも、事務や経理も担当しています。

保育心理士という資格のお名前が出てきましたが、その資格はどういった資格ですか？

東本願寺の大谷保育協会というところが認定している資格です。その資格を取ろうと思ったきっかけは、保育をしていく中で、子どもたちの状況や家庭環境が複雑化してきていて、学校で習った知識だけでは足りないと感じていたからです。子どもたちも家族も、様々な状況がある中で、自分にできることをしたいと思い、色々な学びの中で見つけた一つです。

発達障害だったり、何か困難を抱えている子や、色々な背景を持っている子どもはもちろんその家族に対して、様々な対応や心理的なサポートが出来るようになりたくて取得しました。

保育士の資格について教えてください。

私は短期大学の保育科を2年で卒業して、資格を取りました。

保育士と幼稚園教諭2種免許の2つの資格を取得して、保育園に就職しました。

現在のお仕事の1日のスケジュールについて教えてください。

基本的な時間は8時～16時ですが、フレキシブルタイムで働いています。午前中は学習サポート(学校に行っていない子や資格取得を目指す青年たちのためのフリースクールスタイルの、小規模学習スペースでの自主学習)があります。日によっては、青年の面談カウンセリングをしたりもしています。午後は面談カウンセリングや事務作業をしています。その後、シェアハウスに戻ります。

休みは決まっていて、毎週水曜日です。ただし、緊急対応が必要な支援が入ることもあるので、変動する場合があります。

担当している事務作業はどんなことですか？

一般社団法人の会員の方々とのお金のやり取りだったり、あとは会員の入退会の手続きや、手紙の発送、文章の作成をしたりもしています。銀行に行ったり、税務署に行ったりもします。



この仕事をするにあたって、心がけていることは何ですか？

子どもでも青年でも、その人を真ん中に置く、その人の気持ちやどうしたいのかという思いを聴く、ということを大事にしています。「支援者が一番の理解者である」という言葉を大切にしている、そうなれるように、その人が「こうなりたい、こうしたい」ということを一緒に考えて実現するためにはどうするといいかを一緒に考えています。

この仕事をするにあたってのやりがいは何でしょうか？

なかなか上手くいかないと、悩んだり困ったりしている子どもや青年たちが、います。自分で「こんなことが出来るようになった」、「この経験をしたことが嬉しかった」と言葉あふれたり笑顔になったりしたときに、うれしくなり、やりがいを感じます。

あとは、一緒に活動しているスタッフや仲間のよさを見つけ、お互いに認め合ったり刺激あったりする姿から、「人のつながりっていいな」、「共有できるってすてきだな」と感じ、それがとてもやりがいにつながっています。

これから進路を考えていく子どもたちに、メッセージをお願いします。

自分が興味のあるものや、やってみたいと思うことを見つけてどんどん挑戦してほしいです。まだ見つかっていないなら、いろいろなことを実際にやってみると見えてきます。「これだ!」と思えるものを見つけた時、そこに向かっていくエネルギーが湧いてきます。

そういうものを見つけて楽しく頑張っていってほしいです。

補足

①一般社団法人とは

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」を根拠に設営される非営利法人のこと。

②シェアハウスとは

一つの住居に複数人が共同で暮らすもの。一般的にはキッチンやリビング、バスルームなどを共同で使用し、個室をプライバシー空間として使用することが多い。



職種 > 事務
(求人サイトに求人情報を
載せるにあたっての事務)

ご氏名 > 三浦 至音 さん

現在のお仕事内容について教えてください。

よくCMで流れている求人サイトの中の仕事をしています。主に求人の審査のお仕事です。このお仕事を始めてから、1年とちょっと経ちました。

ネットに掲載するにあたって、求人が労働基準法に触れていないか確認をしないといけないので、確認をして営業の方や企業の方に伝えるお仕事です。

私は1時間で14件以上やろうという目標を決めているので、大体1日に90件くらい審査しています。

1日のスケジュールについて教えてください。

9時から始業なので、8時40分頃には会社に着いています。お昼休みでも、電話には出なきゃいけないので一緒に働いている人たちと調整しながら、12時～14時の間に昼休みを取ります。残業があるときもあって、その時は、上司からお願いされます。

どうしてこのお仕事をしようと思ったのでしょうか。

前のお仕事を辞めたあとに、働かなきゃいけないと思って、ネットで調べて、目についた派遣会社に登録して、最初に紹介されたのが今の会社で。始めたときは、特に何も考えていなかったです。

最初は派遣でしたが、今は私は直接雇用になり切っています。

仕事をする上で大切にしていることはなんですか。

チームワークだと思っています。

チーム全員で共有しながら進めること大切にしています。

やりがいについて教えてください。

審査を終えて、「この日に掲載できます!」と確定したときは嬉しく感じます。初めて掲載が決まったときは「俺、なんとか出来たんだ!」と達成感がありました。

働く前と働き始めた後で、自分が変わったと思う部分がありますか。

言葉遣いを意識するようになりました。あとは身だしなみも。不快な思いをさせてはいけないと思うようになりました。上司や同僚に対してもですし、後は他の企業の方が相手ならなおさら気をつけています。そういった部分で、「大人になれたかもな」と思います。

仕事でストレスが溜まったときは、どうやってストレス解消をしていますか?

ゲームするか、寝るか、走るかです。走るときは30分～40分くらい走っています。あとは料理もストレス発散の一つです。

仕事を探すときに気をつけておいた方が良いことはなんですか。

休日休暇や、労働時間の箇所をよく見て、お仕事を選んでほしいと思います。

これから進路を考えていく子どもたちにメッセージをお願いします。

私は、人の意見に揺れちゃうことがあって、後悔したことがあるので、仕事を選ぶときに「これでいいか」という位の思いなら止めた方が良くと思います。本当にやりたいなら良いと思いますが、親や里親や先生にどれだけ反対されても、自分のやりたいことを納得出来るまで貫き通したほうが良いと思います。

お仕事について、プロに聞いてみよう!

発行 仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体
〒981-0954 仙台市青葉区川平1-16-5 スカイハイツ202号室
TEL 022-341-7062

発行日 2021年3月（令和3年）

印刷 笹氣出版印刷株式会社
〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-45
TEL 022-288-5555



仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体により作成

